

製品名: Dok-6 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab10110

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	43kDa

抗原情報

遺伝子名	DOK6
別名	DOK6; DOK5L; Docking protein 6; Downstream of tyrosine kinase 6
遺伝子 ID	220164.0
SwissProt ID	Q6PKX4
免疫原	抗血清はヒト DOK6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

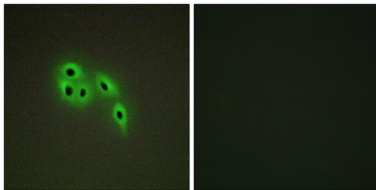
背景

ドッキングタンパク質 6 (DOK6) ホモサピエンス DOK6 は、DOK (DOK1 参照; MIM 602919) ファミリーに属する細胞内アダプターであり、RET (MIM 164761) シグナル伝達カスケードにおいて役割を果たします (Crowder et al., 2004 [PubMed])

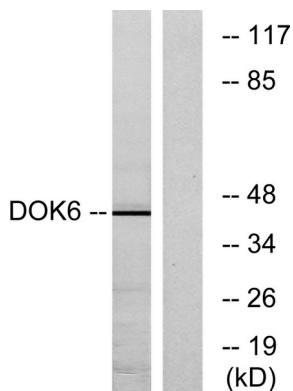
15286081])。[OMIM 提供、2008 年 3 月],ドメイン: PTB ドメインは受容体との相互作用を媒介します。機能: DOK タンパク質は、酵素的に不活性なアダプターまたは足場タンパク質です。多分子シグナル伝達複合体の組み立てのためのドッキングプラットフォームを提供します。DOK6 は、Ret を介した神経突起の成長を促進します。脳の発達および / または維持に関与している可能性がある。PTM: Ret が活性化されると、Src ファミリーキナーゼによって 1 つ以上の C 末端チロシン残基がリン酸化される。類似性: DOK ファミリーに属する。タイプ B サブファミリー。類似性: IRS 型 PTB ドメインを 1 つ含む。類似性: PH ドメインを 1 つ含む。サブユニット: PTB ドメインを介してリン酸化 RET と相互作用する。組織特異性: 胎児および成人の脳で高発現。小脳で高発現。腎臓、脊髄、精巣で弱い発現。

研究分野

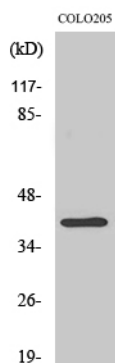
画像データ



DOK6 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



DOK6 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



Dok-6 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析